

熊本市有スポーツ施設の現状と課題について

2025/10/8 スポーツ振興課

1. スポーツ施設の基本情報

○現在、熊本市においては40箇所の市有スポーツ施設を管理運営している。

○新規の施設としては、新市基本計画に基づき、城南総合スポーツセンター（H26）や植木中央公園運動施（R元年）を整備。

2. 施設の現状と課題

○築35年以上の施設が約半数を占め、施設の老朽化が進行。

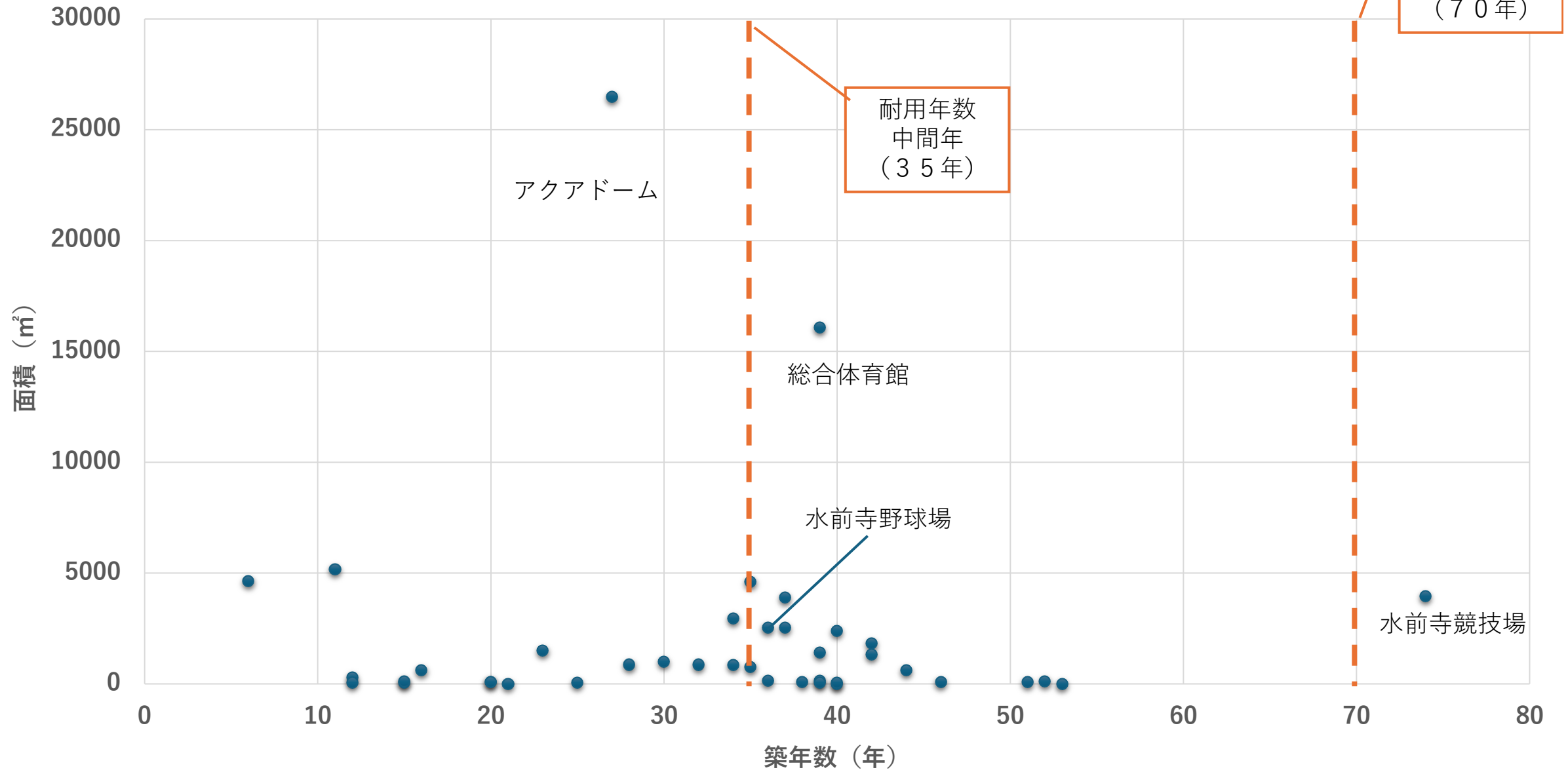
○各施設の整備については、優先度の高いものから順に改修等を進めてきたが、整備経費（下図参照）が年々増加し、財政負担が増大。

○今後、市総合体育館や水前寺競技場等の施設において、大規模な改修が必要となる見込み。

年度	当初予算	決算額	(参考)翌年繰越分
令和6年度	1,059,200	924,662	54,756
令和5年度	325,300	371,549	61,906
令和4年度	343,816	216,286	116,785
令和3年度	339,100	245,869	31,980
令和2年度	217,937	210,680	

管理番号	施設名称	所在地	建築年度	延床面積(m ²)	保有機能							
					体育室 体育館	プール	武道場	弓道場	陸上 競技場	野球場 (専用)	グラウ ンド等	テニス コート
1	水前寺運動公園(野球場)	中央区水前寺5丁目23番2号	平成元年	2,538.66						○		
2	水前寺運動公園(競技場)	中央区水前寺5丁目23番2号	昭和26年	3,970.25						○		
3	新屋敷公園(テニスコート)	中央区新屋敷1丁目8番25号	昭和54年	72.27								○
4	総合体育館・青年会館	中央区出水2丁目7番1号	昭和61年	16,079.88	○	○	○	○				
5	熊本城公園(テニスコート)	中央区古京町3番2号	平成元年	126.00								○
6	北岡自然公園(弓道場)	中央区横手2丁目5番1号	昭和56年	600.14				○				
7	託麻スポーツセンター	東区上南部3丁目22番30号	平成14年	1,508.90	○						○	○
8	城山公園(運動場・テニスコート)	西区城山半田4丁目16番1号	平成25年	277.10							○	○
9	城山運動施設	西区上代9丁目6番36号	昭和47年	7.86								○
10	河内グラウンド	西区河内町野出976番地	平成17年	80.91							○	
11	田迎公園(運動施設)	南区良町4丁目8番1号	昭和63年	3,900.81	○	○	○				○	○
12	雁回公園(野球場等)	南区富合町木原2748番地	昭和61年	138.08							○	
13	富合屋外運動場	南区富合町平原67番地1	平成12年	50.00							○	
14	富合雁回館	南区富合町清藤405番地1	平成3年	2,945.69	○							
15	飽田公園(野球場・運動場)	南区浜口町126番地	平成25年	61.05							○	
16	南部総合スポーツセンター	南区白藤5丁目2番1号	平成2年	4,616.32	○	○	○	○			○	○
17	城南総合スポーツセンター	南城南町舞原144番地1	平成26年	5,174.23	○			○			○	○
18	城南B&G海洋センター	南城南町舞原134番地1	昭和63年	2,549.28	○	○						
19	塚原グラウンド	南城南町塚原81番地3	昭和61年	66.46							○	
20	高グラウンド	南城南町高476番地1	平成17年	75.25							○	
21	総合屋内プール	南区荒尾2丁目1番1号	平成10年	26,486.50	○	○					○	
22	川尻武道館	南区元三町4丁目1番16号	平成7年	997.58			○					
23	天明運動施設	南区奥古閑町1877番地	昭和58年	1,834.11	○						○	
24	龍田体育館	北区龍田弓削1丁目1番10号	昭和58年	1,321.30	○							
25	武蔵塚武道場	北区龍田弓削1丁目1番10号	平成2年	754.62			○					
26	今熊公園(野球場・運動場)	北区立福寺町91番地2	昭和62年	67.39							○	
27	寺迫地区健康文化施設	北区立福寺町577	平成16年	7.86							○	
28	明德体育館	北区明德町978番地	平成3年	842.19	○							
29	清水スポーツセンター	北区清水万石2丁目3番73号	平成5年	865.43	○						○	
30	清水新地公園(野球場)	北区清水新地7丁目5番1号	昭和48年	116.88							○	
31	清水新地テニスコート	北区清水新地7丁目9番2号	昭和60年	9.93								○
32	田原スポーツ公園	北区植木町富応1595番地	平成22年	50.90							○	
33	植木総合スポーツセンター	北区植木町山本788番地1	昭和60年	2,384.63			○				○	
34	吉松スポーツ公園	北区植木町亀甲452番地	平成22年	111.65							○	
35	植木中央公園運動施設	北区植木町岩野285番地35	令和元年	4,622.73	○						○	
36	植木弓道場	北区植木町岩野238番地1	平成9年	870.04				○				
37	明德グラウンド	北区小糸山町341番地	昭和60年	50.40							○	
38	北部武道館	北区鹿子木町53番地1	平成21年	611.10			○					
39	北部体育館	北区鹿子木町53番地	昭和61年	1,423.71	○							
40	北部公園(野球場等)	北区下碓川町416番地2	昭和49年	77.01							○	○
合 計				88,337.24	13	5	7	5	1	1	23	10

熊本市有スポーツ施設の築年数・面積



3. 大規模施設について

令和5年度に熊本市公共施設等総合管理計画の分野別計画として「熊本市スポーツ施設ストック適正化計画」を策定し、老朽化した施設の改修等に取り組んでおり、大規模な改修経費が見込まれる4施設のうち、特に、老朽化が進んでいる①水前寺競技場、②水前寺野球場、④総合体育館・青年会館の3施設について優先的に検討。

	①水前寺運動公園 (競技場)	②水前寺運動公園 (野球場)	③総合屋内プール (アクアドーム)	④総合体育館・青年会館 (ナースパワーアリーナ)
施設画				
竣工年度	1951年(築74年)	1989年(築36年)	1998年(築27年)	1986年(築39年)
延べ床面積	3,970.25㎡	2,538.66㎡	26,486.50㎡(宿泊棟等含む)	16,079㎡
収容人数 座席	約15,000人	約3,000人	約3,000人	大体育室 最大約 2,400人
使用実績 (R6)	81,888人	18,425人	146,740人	356,938人
駐車可能台数	250台(※競技場・野球場駐車場は共通)		400台	270台

4-1. 水前寺運動公園（競技場）の現状及び課題

①水前寺運動公園（競技場）

現 状	<ul style="list-style-type: none">・市電・バスからのアクセスなど立地も良く、平日は個人利用、土日祝日には様々な大会が開催されるなど、子どもから大人まで幅広く利用されている。 ⇒陸上、サッカー、ラグビー、アメリカンフットボール等・第2種公認の陸上競技場（大規模大会は県民総合運動公園陸上競技場で開催）・指定緊急避難場所、広域避難場所、指定避難所（公設施設で唯一のペット避難所）になっており、防災面で重要な役割を担う。
課 題	<ul style="list-style-type: none">・建設から74年が経過し、老朽化が進んでいる。 ⇒観客席屋根部分の著しい劣化が見られたため、R2年度に撤去。 ⇒R4～6年度に内外壁、トラック等を改修・大規模な大会等を開催する際には駐車場が不足する。・法令等により建替制限あり。

4-2. 水前寺運動公園（競技場）の機能及び稼働実績

【令和6年度（2024年度）実績】

機能	利用区分	利用者数 (年間/人)	開館日数 (年間/日)
競技場	個人	56,217	357/359 ※台風10号の接近に伴い、 ペット避難所となったため2 日間閉鎖
	専用	20,647	
	会議室	5,024	
合計		81,888	

5-1. 水前寺運動公園（野球場）の現状及び課題

②水前寺運動公園（野球場）	
現 状	<ul style="list-style-type: none">・市電・バスからのアクセスなど立地も良く、土日祝日には様々な大会が開催されるなど、子どもから大人まで幅広く利用されている。 ⇒軟式野球、ソフトボール
課 題	<ul style="list-style-type: none">・建設から36年が経過し、設備について老朽化が進んでいる。 ⇒放送設備、スタンド等・大規模な大会等を開催する際には駐車場が不足する。・法令等により建替制限あり。

5-2. 水前寺運動公園（野球場）の機能及び稼働実績

【令和6年度（2024年度）実績】

機能	利用区分	利用者数 (年間/人)	開館日数 (年間/日)
野球場	軟式	12,968	323/359 ※1月4日～2月8日まで(36日間)野球マウンド補修に伴い休館
	ソフトボール	3,067	
	会議室	2,390	
合計		18,425	

④総合体育館・青年会館（ナースパワーアリーナ）

<p>現 状</p>	<ul style="list-style-type: none">・市電・バスからのアクセスなど立地も良く、平日は個人利用、土日祝日には様々な大会が開催されるなど、子どもから大人まで幅広く利用されている。・体育室、プール、弓道場など複数の機能を持つスポーツ施設。・指定緊急避難場所、指定避難所であり、災害時には大規模避難所としての役割も担っており、防災面で特に重要な役割を担う。
<p>課 題</p>	<ul style="list-style-type: none">・建設から39年が経過し、設備について老朽化が進んでいる。 ⇒屋上防水劣化による雨漏り、給排水設備・空調設備、外壁・内壁等・大規模な大会等を開催する際には駐車場が不足する。

6-2. 総合体育館・青年会館の機能及び稼働実績

【令和6年度（2024年度）実績】

機能	利用区分	利用者数 (年間/人)	開館日数 (年間/日)
大体育室	一部	32,401	305/308 ※台風10号の接近に伴い、避難所 となったため3日間休館
	専用	63,236	
中体育室	一部	33,459	
	専用	38,643	
小体育室	一部	32,002	
	専用	3,623	
弓道場	一部	9,562	
	専用	672	
武道場	一部	9,935	
	専用	3,948	
屋内プール	一部	52,202	
	専用	6,261	
トレーニング室		27,701	
スポーツサウナ		1,250	
青年会館		42,043	
合計		356,938	

7. その他の施設管理経費について

施設改修経費以外の維持管理経費として別途下記の経費が発生（R6年度）

○総合体育館や水前寺競技場等の10施設の指定管理料：	約12億1,800万円
○30施設の管理経費：	約3億2,900万円
○小中学校の夜間開放に係る経費：	計 約7,500万円
	約16億2,200万円

【参考】施設使用料収入

指定管理施設（10施設）：約1億6,900万円、直営施設（30施設）約5,300万円、学校施設：約4,700万円
合計：約2億6,900万円

8. 今後の方針について

- 引き続き熊本市スポーツ施設ストック適正化計画等に基づき、40箇所の市有スポーツ施設について、計画的に改修等を進めていき、施設の適切な維持管理に努める。
- 大規模な改修が見込まれる市総合体育館や水前寺競技場・野球場については、庁内検討会を立ち上げ、今後の対応方針案を検討していく。
- 県有施設と市有施設の役割分担について、国際大会や全国大会をはじめ、都道府県レベルの大会等、広域や他地域からの人の移動を伴う施設整備は県、地域住民が気軽に利用できる日常的なスポーツ活動を支えるための施設整備は市が行うものと考えている。
- 熊本県が9月22日に方向性を示した県有スポーツ施設について、県立総合体育館はアリーナ施設として現地再整備を行い、最優先で進められることを踏まえ、市民の皆様がより良い環境でスポーツに親しむことができる施設となるよう、県との連携を強化していく。
- また、移転再整備の方針が示された藤崎台県営野球場については、移転先選定の公募の条件等、今後の動向を注視していく。